

## 総括研究報告

### 【研究目的】

本研究班の目的は、摂食障害(ED)に関する臨床研究の推進と新たな診断・治療のガイドラインもしくは解説書の提示にある。わが国には、プライマリケア医や看護、心理、学校養護などの、患者や患者予備軍と直接接する機会の多い人々を対象とした解説書やガイドラインはほとんどない。そこで、これらの問題を解決するべく、摂食障害の臨床的研究に加えて、早期発見や発症予防へむけた適切なガイドラインを作成出版することにした。

### 【研究方法】

臨床実証的な研究として、摂食障害の病態の解明をめざした脳画像解析や遺伝子解析などの生物学的な臨床研究や、入院治療、集団認知行動療法など新たな治療法の開発や有効性の検討などが行われた。一方、診断・治療ガイドラインについては、それぞれ協力者の担当項目に関して参加者がほぼ同意できる範囲で原稿を作成され、またガイドラインに紹介する全国の診療施設についても入院診療実態の解明を目的とした全国調査を行った。調査対象は前回の研究班で全国調査を行い年間11名以上のED患者を診たと答えた247施設である。有効回答は169施設(68%)であった。それらの内容を総合的にガイドラインとして刊行した。

### 【研究結果および考察】

診断治療ガイドライン：摂食障害の診断と

治療ガイドライン、2005は、2005年1月1日にマイライフ社より刊行された。入院実態調査(平成15年度)：平成14年度に31名以上のED患者を診たと答えた施設は79施設であった。平均入院日数については神経性食欲不振症(AN)77.5日、神経性大食症(BN)56.9日でANのほうが長期間入院になっていた。また、一般科よりも精神科のほうが長期入院となる傾向があった。また、入院期間の長さについては一般科(92%)精神科(81%)ともに適当もしくは制限されていると答えていた。

分担研究：遺伝子研究ではグレリン(安藤)、脳由来神経栄養因子(BDNF)(橋本)がともにEDと関連する可能性を示唆した。新たな治療法については、認知行動療法をベースに主張訓練(内海)や心理教育療法(切池)、行動制限を用いた長期入院療法(瀧井)の有効性が報告された。鈴木はアディクションモデルによる治療法(EDEP)の1年後の予後よりその有効性を示した。小児のEDではその72.7%でcomorbidityを有した(傳田)。EDの予後調査で、死亡予測因子は罹病期間、嘔吐、問題行動であった(中井)。西園による調査では産後うつ病者にEDの既往が少なくない。地域連携(中野)については、多施設との共同連携の重要性が示唆された。自助グループや家族の会(生野)に関するアンケート調査が行われた。脳画像研究(SPECT;成尾)では、ANの治療後では右頭頂葉や右側頭葉で脳血流の改善が認められ

た。内因性ドーパミンの研究（吉内）では、AN で食品刺激に対する DA 放出反応が健常人と異なることがわかった。摂食障害食（苺部）の開発では、AN 患者が食べやすい専門食が試みられた。

## 【研究組織】

### 主任研究者

石川俊男 国立精神・神経センター国府台病院

### 分担研究者

中井義勝 京都大学医学部  
鈴木健二 久里浜アルコール症センター  
瀧井正人 九州大学医学部附属病院  
傳田健三 北海道大学大学院  
内海 厚 東北大学医学部附属病院  
吉内一浩 東京大学医学部附属病院  
西園 文 東京都精神医学総合研究所  
中野弘一 東邦大学医学部  
安藤哲也 国立精神・神経センター精神保健研究所  
苺部正巳 国立精神・神経センター国府台病院  
切池信夫 大阪市立大学大学院医学研究科  
生野照子 神戸女学院大学人間科学部  
成尾鉄朗 鹿児島大学大学院  
橋本謙二 千葉大学大学院医学研究院

## 【結論】

わが国では初めての治療ガイドラインの開発とその刊行を行った。個別研究では ED の生物学的な病態生理の解明と種々の精神療法の効果が検討され、有効性が確認された。

### 研究協力者（ガイドライン執筆協力代表者）

廣瀬一浩 国立精神・神経センター国府台病院  
山口利昌 国立精神・神経センター国府台病院  
齊藤万比古 国立精神・神経センター国府台病院  
小牧 元 国立精神・神経センター精神保健研究所  
伊藤順一郎 国立精神・神経センター精神保健研究所  
志村 翠 国立精神・神経センター精神保健研究所  
一條智康 九段坂病院  
山岡昌之 九段坂病院  
松林 直 福岡徳洲会病院  
松木邦裕 福岡共立病院  
武田 綾 久里浜アルコール症センター  
荒木登茂子 九州大学大学院医学研究院  
竹林直紀 関西医科大学心療内科部門  
河野政樹 広島県立心身障害者コロニー若葉療育園  
鈴木裕也 埼玉社会保険病院  
高木洲一郎 自由が丘高木クリニック  
佐々木 直 北海道大学附属病院総合診療部

「摂食障害の診断と治療 ガイドライン 2005」

出版社：株式会社 マイライフ社

連絡先 住所：〒160-0004 東京都新宿区四谷4丁目3番地 前川ビル5階

TEL：03-3350-1760 FAX：03-3350-1761 E-mail：mylife@d3.dion.ne.jp